



東京学芸大学附属図書館

Tokyo Gakugei University Library

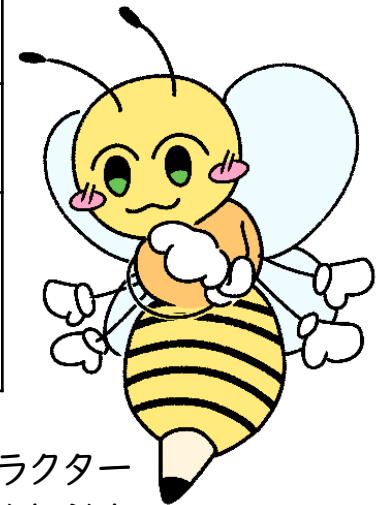
東京学芸大学附属図書館 図書館ガイダンス

東京学芸大学附属図書館

東京学芸大学附属図書館の基本情報

■基本情報(2022年7月時点)

所在地	東京都小金井市(小金井キャンパス)
蔵書数	約52万冊 ※内、開架図書は約14万2千冊 ※大学全体では91万冊の資料あり
座席数	720席
公式サイト・SNS	・Web: https://lib.u-gakugei.ac.jp/ ・Twitter:@gakugei_lib



附属図書館キャラクター
まなぶんぶん

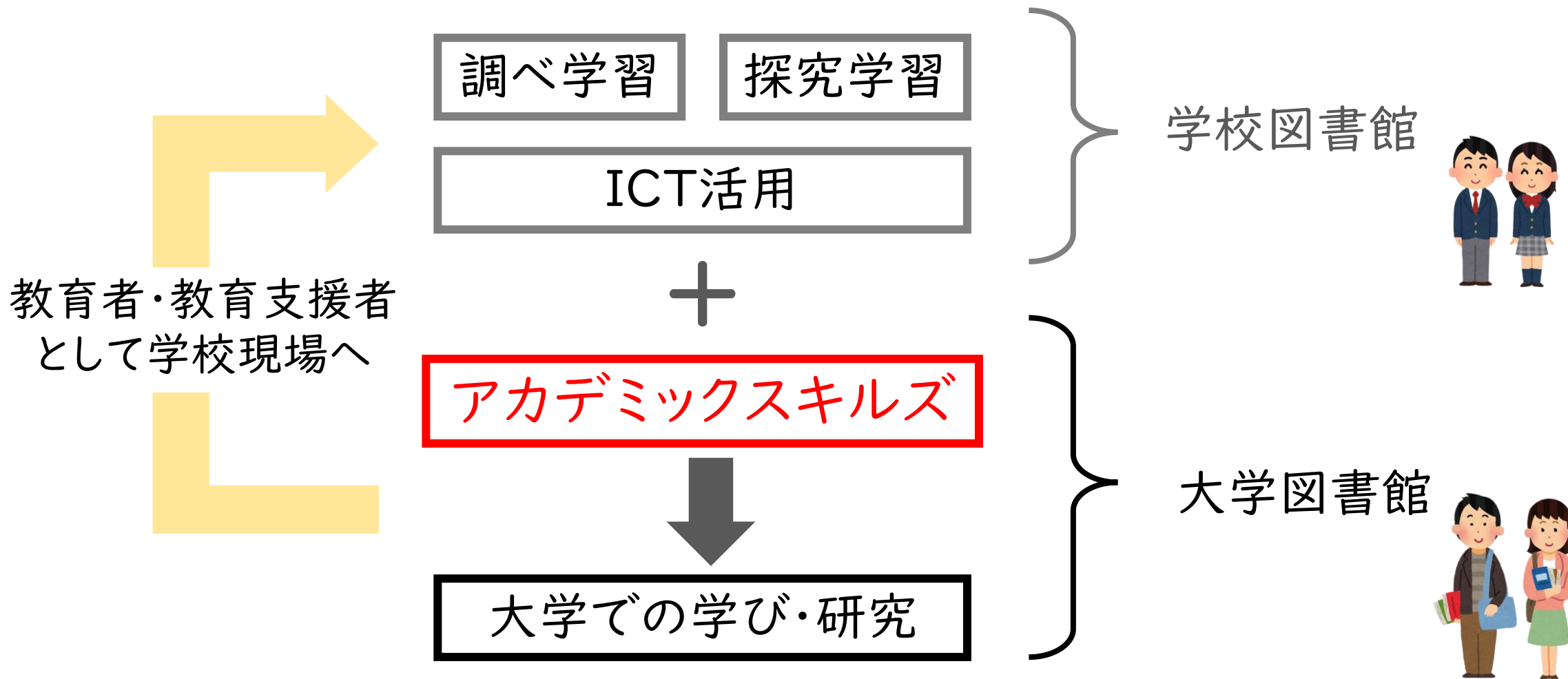
東京学芸大学附属図書館のフロア構成

■フロア構成

3階	逐次刊行物（雑誌） ※個人学習フロア
2階	図書 ※個人学習フロア （一部、グループ学習OK）
1階	教科書、児童図書 ※個人学習・グループ学習フロア
地下1階 （書庫）	図書、逐次刊行物（バックナンバー）、貴重書

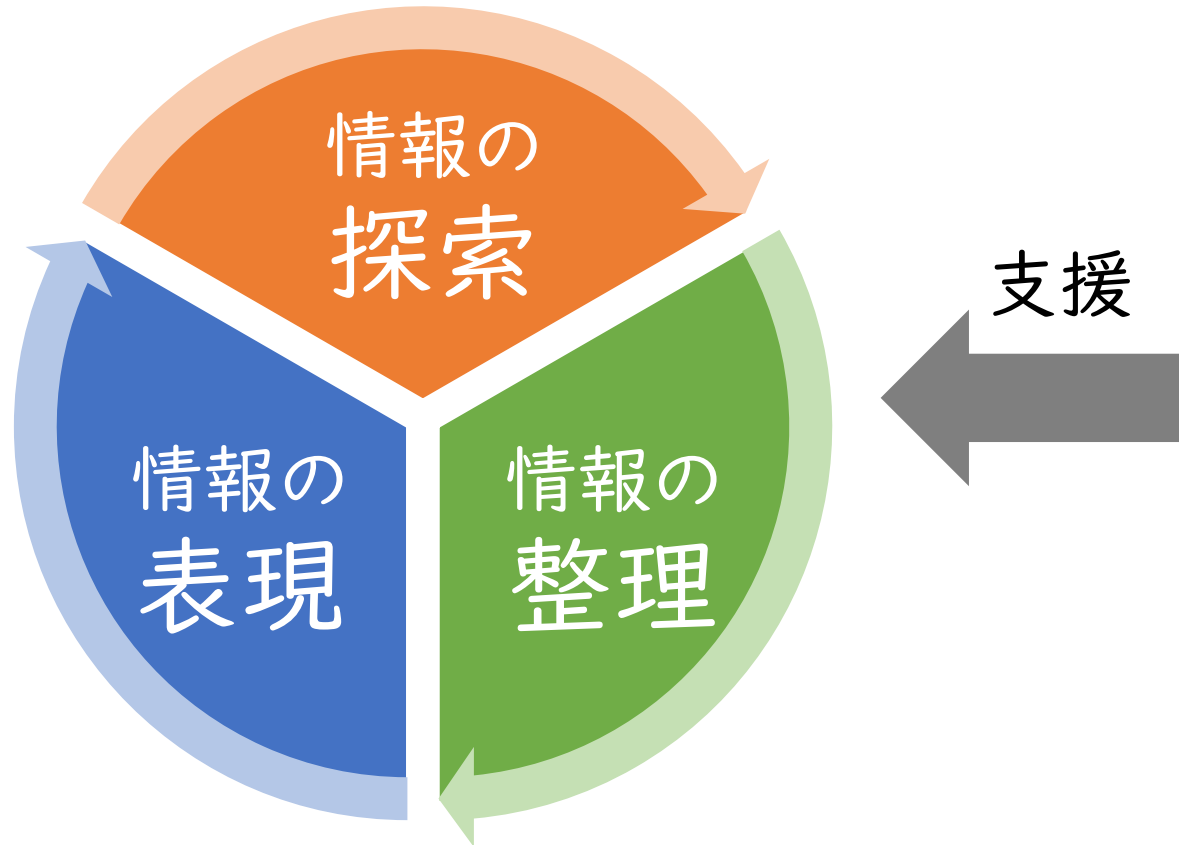
図書館ガイダンスのねらい

学校図書館と大学図書館



大学での学びと図書館の支援

学びのサイクル



情報活用能力の育成

図書館の機能

★コンテンツの提供

- ・図書、雑誌
- ・デジタルコンテンツ

★人的支援

- ・文献探索支援
- ・セミナーの実施

★空間整備

- ・ラーニングコモンズ

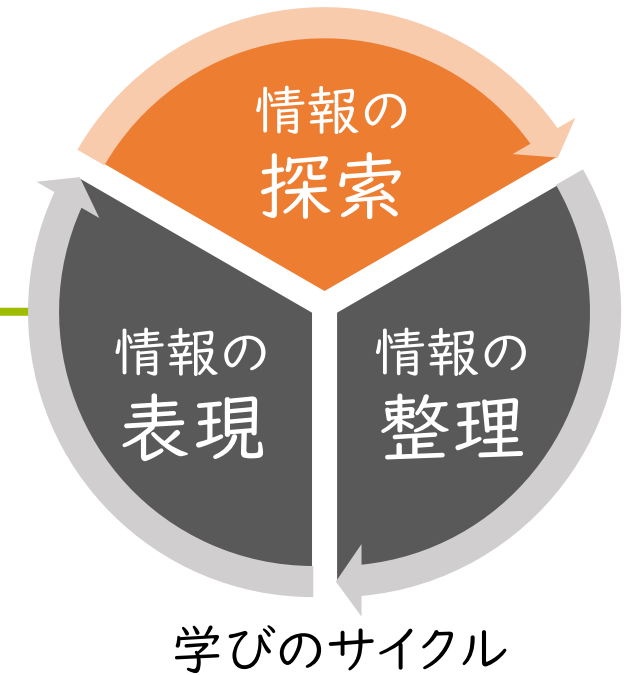
図書館ガイダンスの流れ

1. 情報の探索・入手
2. 情報の整理（分析・加工）
3. 情報の表現・発信
4. 最後に

学びのサイクル



1. 情報の探索・入手



情報の探索・入手



本やインターネットなどを使って
情報を集める。

大学図書館の支援

「コンテンツ」の提供

- ★図書・雑誌 …紙とデジタル
- ★データベース…文献検索ツール
- ★調べ案内…探索の支援

大学図書館が提供するコンテンツ

図書



紙の図書



電子ブック

雑誌



紙の雑誌

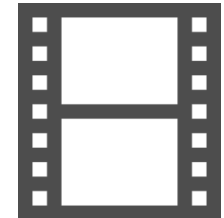


電子ジャーナル

デジタル資料



画像



動画

1-1.情報の探索

図書館Webサイトでの情報の探索

1. 蔵書検索 (OPAC)
2. 電子資料の検索
3. 教育コンテンツアーカイブ



The screenshot shows the homepage of the Tokyo Gakugei University Library. At the top, there is a navigation bar with the library's name in Japanese and English, and a calendar icon showing the opening hours for January 12th (8:30-21:30). Below the navigation bar, there is a search bar with the text "学芸大の蔵書を探す" and a "検索" button. To the right of the search bar, there are links for "電子ジャーナル・電子ブック" and "詳細検索". Below the search bar, there are several service links: "Cinii Books", "Cinii Research", "Repository", "Database", "E-TOPIA", and "Digital Archive". At the bottom of the page, there is a "お知らせ" (Notice) section with several announcements dated from 2023-01-06 to 2023-01-12. On the right side, there is a Twitter feed for "@gakugei_lib" and a QR code.

図書館Webサイトトップページ
(<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>)



I. 蔵書検索 (OPAC)



The screenshot shows the library's homepage with a green header. The main content area features a search bar with the placeholder text "学芸大の蔵書を探す" (Search for books at Gakugei University), a "検索" (Search) button, and a "詳細検索" (Advanced Search) button. Below the search bar are links to various services: CiNii Books, CiNii Research, Repository, Database, E-TOPIA, Digital Archive, and My Library. A red box highlights the search bar, and a blue box highlights the "詳細検索" button.

■ 蔵書検索窓

当館に所蔵の資料が検索できる。

■ 詳細検索

書名や著者名、出版者等より詳しい条件で検索できる。

図書館Webサイトトップページ
(<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>)

2. 電子資料の検索



The screenshot shows the library's homepage with a navigation bar and a search section. The search section has a dropdown menu with '電子ジャーナル・電子ブック' highlighted. Below it is a search input field and a search button. At the bottom, there are links to various digital resources like CiNii Books, CiNii Research, Repository, Database, E-TOPIA, and Digital Archive.

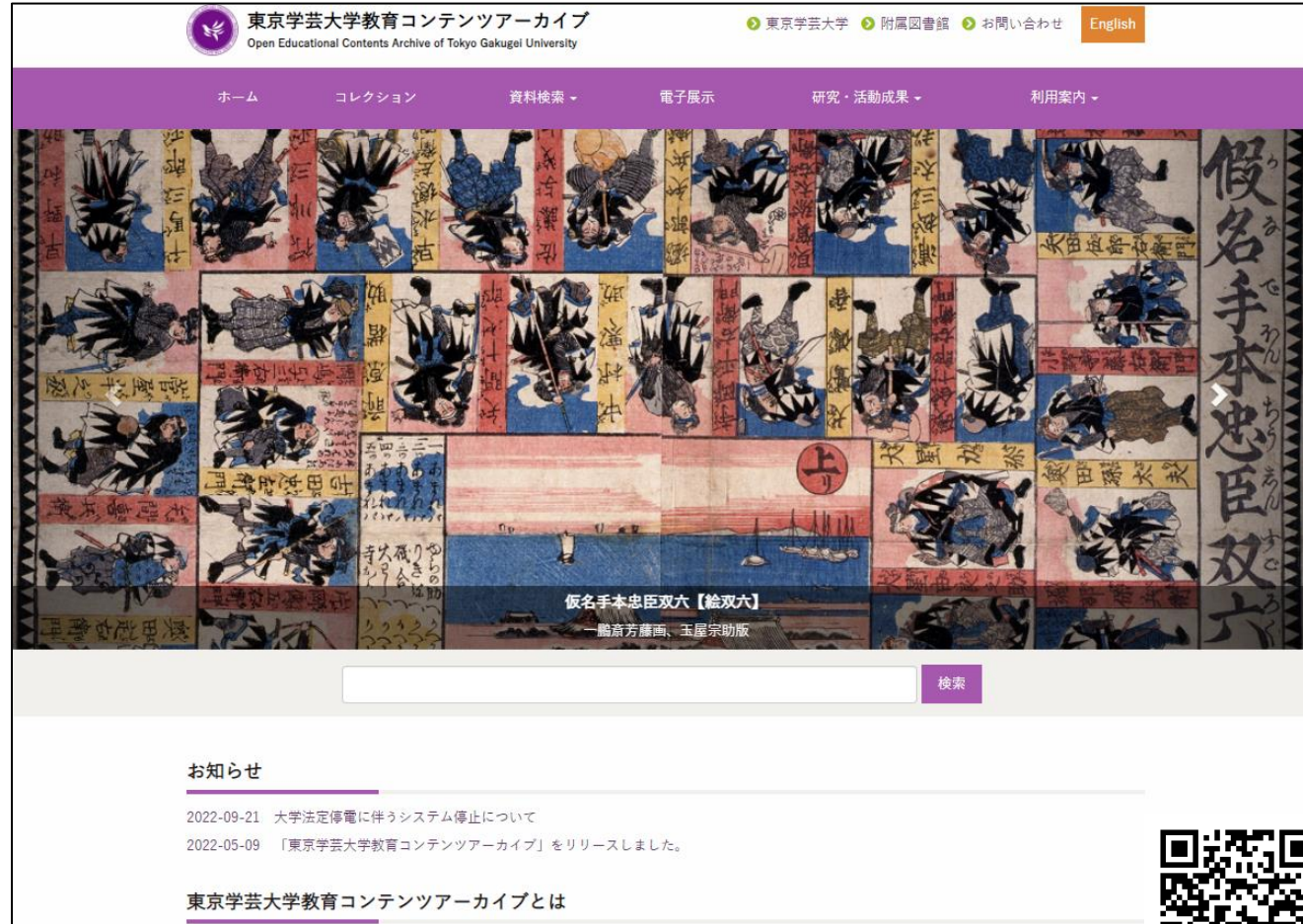
■ 電子資料の検索

タブを「電子ジャーナル・電子ブック」に切り替えて検索すると、当館で閲覧可能な電子資料が検索できる。

※電子ブックは蔵書検索 (OPAC) でも検索可能。

図書館Webサイトトップページ
(<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>)

3. 教育コンテンツアーカイブ



東京学芸大学教育コンテンツアーカイブ
Open Educational Contents Archive of Tokyo Gakugei University

東京学芸大学 附属図書館 お問い合わせ English

ホーム コレクション 資料検索 電子展示 研究・活動成果 利用案内

仮名手本忠臣双六【絵双六】
髷高方藤画、玉屋宗助版

お知らせ

2022-09-21 大学法定停電に伴うシステム停止について
2022-05-09 「東京学芸大学教育コンテンツアーカイブ」をリリースしました。

東京学芸大学教育コンテンツアーカイブとは

東京学芸大学の教育・研究活動成果であるデジタル資源（画像、動画等）を収集・公開したサイト。

東京学芸大学教育コンテンツアーカイブトップページ
(<https://d-archive.u-gakugei.ac.jp/>)



レファレンスサービス（調査支援）

■レファレンスサービス（調査支援）とは
図書や文献、情報の検索に関する調査のお手伝いをするサービス。

例) 探している資料が見つからない、
どのように探したらいいか分からない…等

■相談場所

- ・レファレンスカウンター（平日8:30～17:00）
- ・オンライン（受付フォームあり）



レファレンスカウンター
（1階サービスカウンターの横）



1-2.情報の入手

資料を手に入れるには

オンラインで入手する方法



電子ブック 電子ジャーナル 画像 動画

インターネット上で入手!

蔵書検索 (OPAC) や
その他のデータベースから
資料へアクセス



図書館内で入手する方法



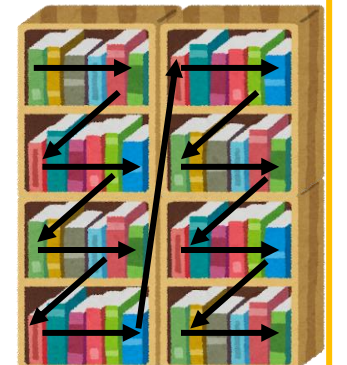
紙の図書

紙の雑誌

図書館の棚から入手!

蔵書検索 (OPAC) 結果
から所在、請求記号を
確認して棚へ

※本は請求記号順に**左から右**
に並ぶ。



資料の貸出

■ 必要なもの
学生証、貸出を希望する資料

■ 貸出可能冊数・貸出期間

貸出区分	冊数	期間
一般図書	12冊	1カ月
雑誌	3冊	1日

■ 手続き場所

1階サービスカウンター、自動貸出機

※延滞資料がある場合は貸出ができません。



自動貸出機
(1階サービスカウンター横)



資料の返却

■ 必要なもの
返却する資料

■ 返却場所

1階サービスカウンター、図書返却ポスト

※開館時間中はカウンターへご返却ください。

★返却期限の延長手続き

下記の条件を満たせば、1度だけ返却期限を延長することができます。

- ・貸出期間中の資料である
- ・予約がかかった資料ではない
- ・借りている他の資料が延滞中ではない



手続き方法 ↑



図書返却ポスト
(図書館入口横)



マイライブラリ



■マイライブラリ

1人1人の個人ページ。

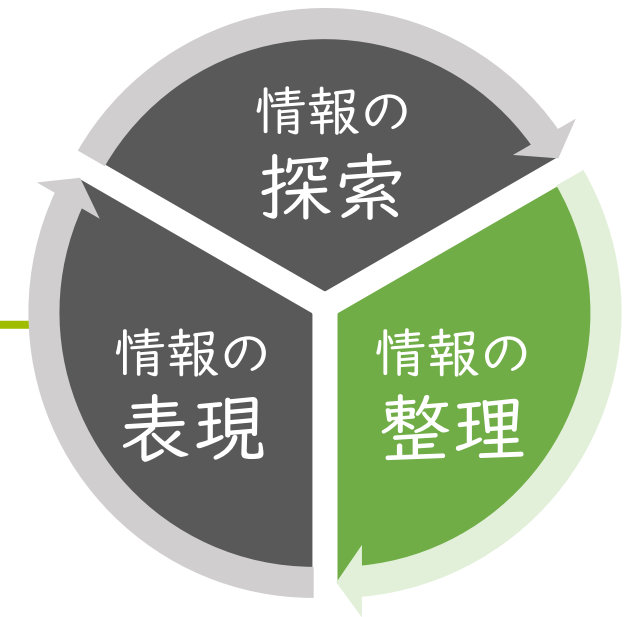
<できること>

- ・借りている資料の確認
- ・返却期限の延長
- ・予約した資料の確認
- ・文献複写依頼
- ・図書借受依頼
- ・学生購入希望図書申込み

※GARNetアカウントでログイン

図書館Webサイトトップページ
(<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>)

2.情報の整理



学びのサイクル

情報の整理（分析・加工）



集めた情報を整理し、分析・加工する。
(分野ごとに専門的な手法を学ぶ)

大学図書館の支援

「場所」の提供

- ★ラーニングコモンズ
…グループ学習や個人学習ができる
- ★グループ学習室
…グループ学習ができる個室

ラーニングコモンズ

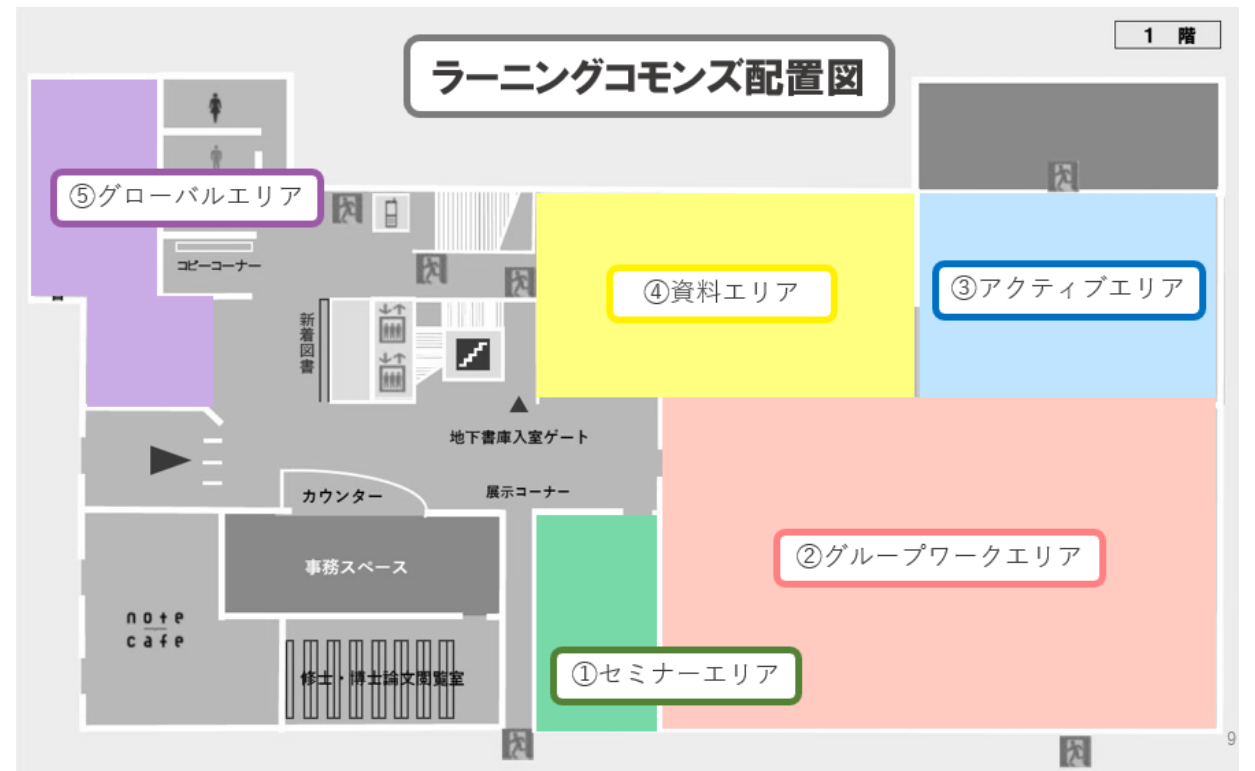


■ラーニングコモンズ (以下、LC) とは コンセプト:「教え合い、学び合う空間」

学生が、様々な人や情報と出会うことによって、学びの機会を生み出していくための空間

■5つのエリア ※会話可能エリア

- ① セミナーエリア
- ② グループワークエリア
- ③ アクティブエリア
- ④ 資料エリア
- ⑤ グローバルエリア



グループ学習室

■グループ学習室とは

少人数でのグループ学習、打合せを行うことができる個室

■利用条件

- ・3名以上のグループ
- ・1日3時間まで

■利用方法

カウンター横にある予約表で予約する。

※当日・翌日分の予約ができます。



グループ学習室（2階）



学生によるサポート ～学習サポーター～

■ 学習サポーター

図書館内での展示、セミナーを企画する学部・大学院生。

★ 展示

LCグループワークエリアの
つみ木ばこで年2回企画予定。



「サークル×本展」(2022年度実施)

★ セミナー

2023年度は、デジタル教科書に
関するセミナーを年5回開催予定。



「デジタル教科書セミナー」のようす(2022年度実施)

学生によるサポート ～情報アシスタント～

■情報アシスタント

ICT活用に関するサポートをして
くれる学部・大学院生。

★相談場所

LCグループワークエリア

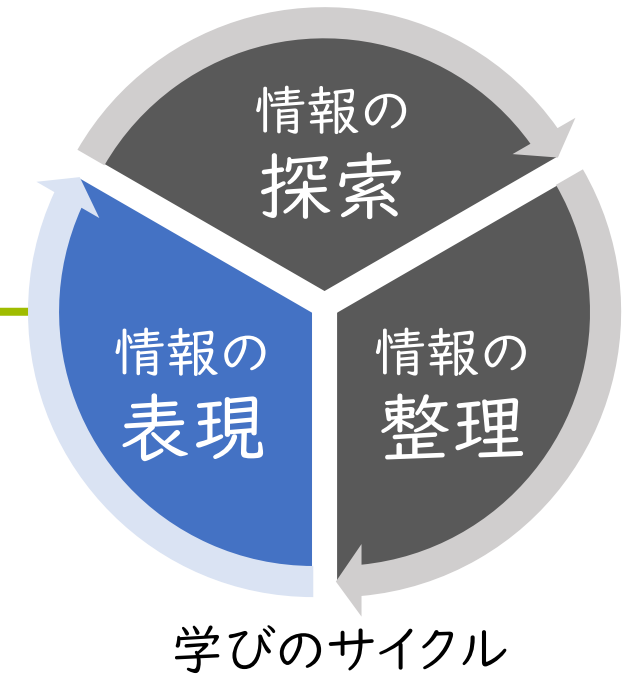
★相談可能時間

授業期間中の2～4限

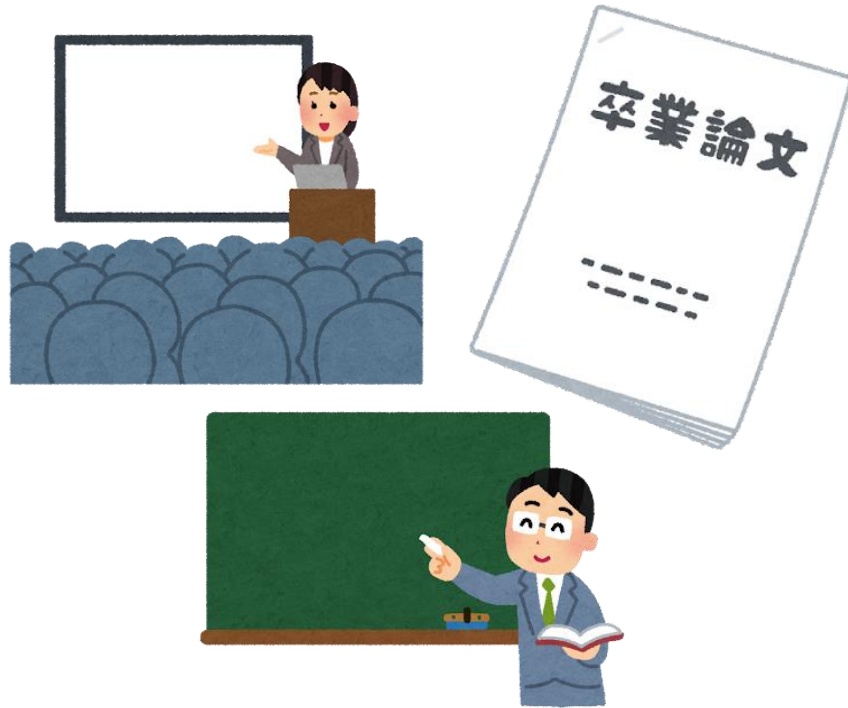


情報アシスタントの相談窓口の場所

3.情報の表現・発信



情報の表現・発信



情報をまとめて論文や教育実習という形で発表・発信する。

大学図書館の支援

「著作権法の知識」 の提供

情報を表現・発信する際には、
著作権法を理解する必要があります。

著作権法とは

- 「著作権法」とは
著作者の権利を守り、文化の発展に寄与することを目的とした法律
(第1条より)
- 「著作物」とは
思想又は感情を創作的に表現したもの(第2条の1より)

著作物は著作権法によって保護されており、利用するには許諾が必要



著作権者の権利が制限がされ、許諾なしで利用できる場合もある

大学生活の中の著作権法

- (1) 図書館内で資料をコピーする時 …著作権法第31条

- (2) レポート・論文を書く時 …著作権法第32条

- (3) 授業で著作物を利用する時 …著作権法第35条

参考: 著作物が自由に使える場合 (文化庁)

https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/gaiyo/chosakubutsu_jiyu.html

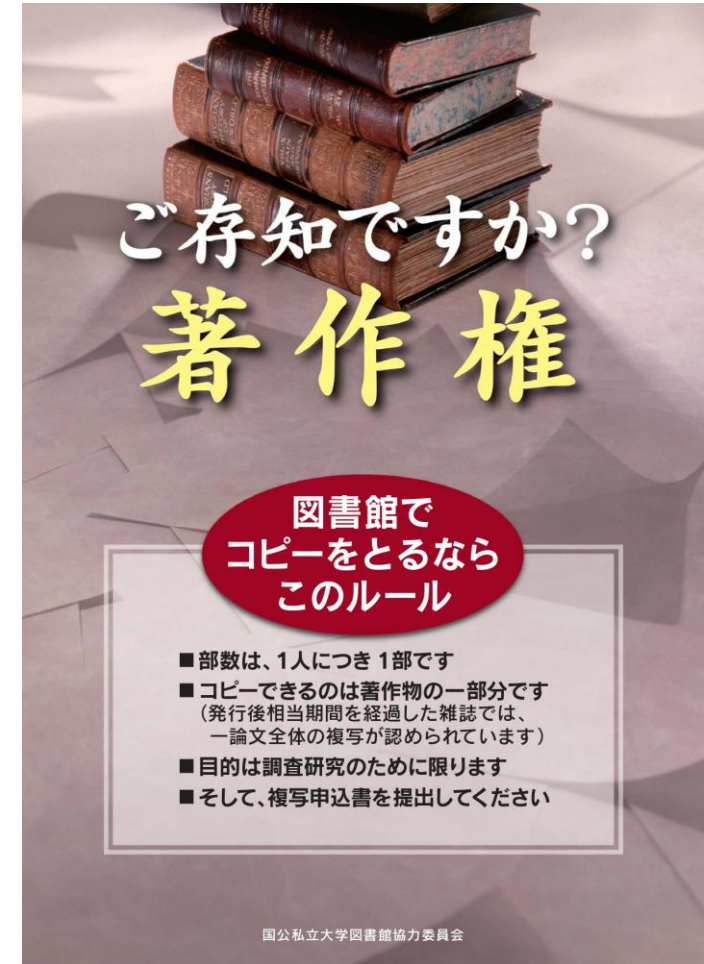
(1) 図書館内で資料をコピーする時①

館内で資料をコピーする際は、第31条を守ってください!

具体的には…

1. 複写の目的は**調査研究のため**に限る
2. 複写できる範囲は**資料の一部分**まで
 - ・図書…基本的に**半分**まで
 - ・雑誌・新聞…発行後相当期間の経過後、個々の著作物についてその**全部**を複写可
3. 複写できる部数は**一人一部**まで (著作権法第31条)

※館内のコピー機では、**図書館の資料**をコピーしてください。



著作権啓発ポスター
(国公立大学図書館協力委員会)

(1) 図書館内で資料をコピーする時②

■ 文献複写申込書

文献複写申込書

年 月 日

東京学芸大学附属図書館長 殿

下記のとおり文献複写を申し込みます。

なお、この申込みによる著作権に関する一切の責任は申込者が負います。

氏名	所属	学籍番号	学内者・学外者(所属機関を記入のこと)		
資料名	巻号	年	複写箇所(p.p.)	枚数	

<注意>

- 著作権法により、図書館資料の複写は、調査研究のために、公表された著作物の一部分を一部コピーすることしか許されません。
- 複写物を再複写したり、有償無償を問わず頒布することはできません。
- 教師用指導書の複写は、教育実習及び大学の授業、研究を目的とする場合に限りです。

東京学芸大学附属図書館

館内でコピーをする際は、必ず「文献複写申込書」を提出してください!



(2) レポート・論文を書く時

第32条により、他人の著作物を自分の意見・主張を裏付けたり、説得力を高めるために引用することができる。

正しい引用とは…

1. 自分の著作物と引用部分を区別する。
2. 自分の著作物と引用する著作物との主従関係を明確にする。
※あくまでも主体は自分の著作物。
3. 引用元の明示をする。

※正しく引用を行わないと**剽窃(ひょうせつ)**になってしまうので注意!

(3) 授業で著作物を利用する時

第35条により、授業で利用するために著作物をコピーすることができる。

具体的には…

1. 複写できる人は**授業を行う者（教員）と受ける者（学生）**
2. 複写の目的は**授業で利用するため**
※授業とは大学の授業や教育実習での授業を指す
3. 複写できる部数は**授業で必要な部数**
4. 複写は**著作権者の利益を不当に害さない範囲**でOK

（著作権法第35条）

4. 最後に



図書館を利用する上でのお願い

1. 貴重品は
常に携帯!



※学生証も貴重品です!

2. 館内での
食事は禁止!



※密閉ができる無糖の
飲み物は可。

3. 館内での
撮影は禁止!



※撮影をしたい場合は、
事前にご相談ください。

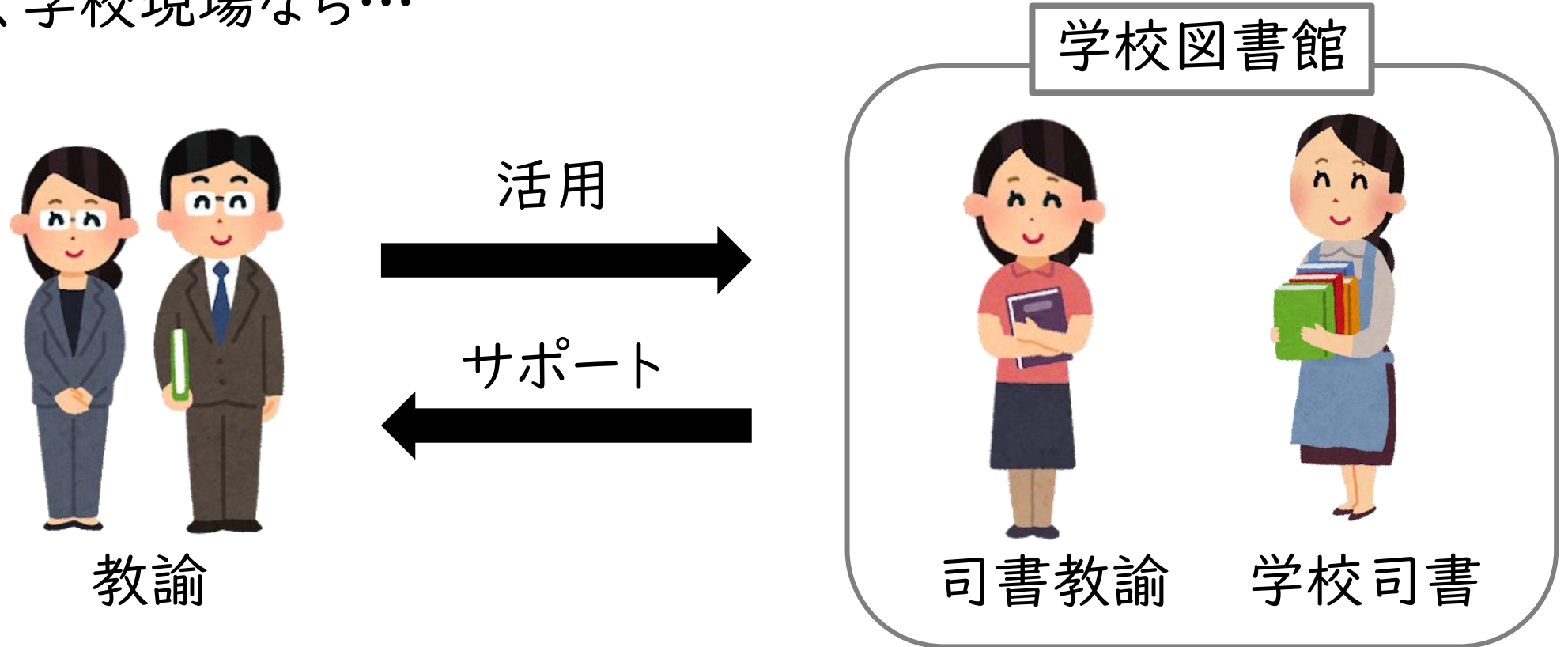
4. 通話は指定の
場所で!



※各階に設置してある
「携帯電話コーナー」を
ご利用ください。

図書館を活用できる人材へ

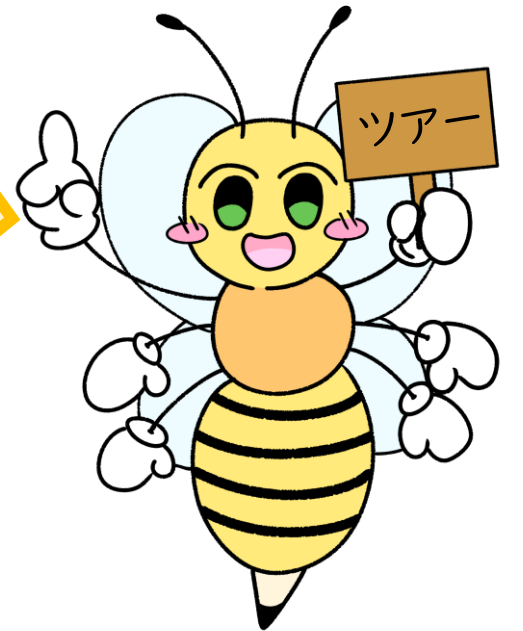
例えば、学校現場なら…



大学図書館で「図書館を活用した学び」のスキルを磨いていきましょう！

ここからは**ツアー形式!**
実際に館内を見てみよう。

※荷物は置いたままで大丈夫です。
貴重品だけお持ちください。





ご清聴ありがとうございました！
図書館をぜひご活用ください。

